平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年７月31日

上場会社名　　株式会社メディパルホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　　7459　　ＵＲＬ　http://www.medipal.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）渡辺 秀一
問合せ先責任者　（役職名）コーポレート・コミュニケーション部長　（氏名）山崎 邦衛　　ＴＥＬ　(03)-3517-5171

四半期報告書提出予定日　　平成24年８月10日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　有

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	700,842	3.8	8,282	278.9	11,290	119.3	9,216	392.0
24年３月期第１四半期	674,956	2.8	2,186	△73.6	5,148	△51.3	1,873	△28.6

（注）包括利益　　25年３月期第１四半期　　5,252百万円（58.3%）　　24年３月期第１四半期　　3,317百万円（150.3%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	39.99	－
24年３月期第１四半期	7.99	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	1,280,986	351,101	23.9
24年３月期	1,274,411	354,343	24.3

（参考）自己資本　　25年３月期第１四半期　　306,607百万円　　24年３月期　　310,208百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	9.00	－	9.00	18.00
25年３月期	－				
25年３月期（予想）		9.00	－	9.00	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	1,400,000	2.7	14,400	83.5	19,200	49.5	12,400	468.6	54.17
通期	2,826,000	2.8	28,000	34.0	38,300	21.4	21,600	85.4	94.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規　ー社　（社名）　　、除外　ー社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：有
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：有
④　修正再表示	：無

（注）詳細は、添付資料４ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	244,524,496株	24年３月期	244,524,496株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	17,139,846株	24年３月期	11,214,532株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	230,481,886株	24年３月期１Ｑ	234,565,592株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料３ページをご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 9
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 11
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11
（６）セグメント情報等 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景とした、企業の生産活動や設備投資等に持ち直しの動きがあるものの、海外景気の不安定な状況や国内における電力供給の問題などにより、景気動向は不透明な状況にあります。

このような経済状況の中、当社グループは、平成26年３月期を着地点とした「２０１４メディパル中期ビジョン」を掲げており、お得意様や消費者に顕在・潜在するさまざまなニーズに的確に対応できる安全、安心、低コストの流通を構築するべく、各事業活動を積極的に推し進めております。

その一環として、当社グループは製薬メーカー等との連携のもと、国内において開発段階にある医療用医薬品に資金投資を行い、その製品が製造販売承認を受けた際にはリターンを得るとともに、医療機関に対する販売を優先的に行う新たなビジネスモデル「プロジェクト・ファイナンス＆マーケティング（ＰＦＭ）」に取り組んでおります。

また、電力供給不足への対応については、グループ全社を挙げてさまざまな節電の取組みを行っております。

当第１四半期連結累計期間における売上高は7,008億42百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益は82億82百万円（前年同期比278.9%増）、経常利益は112億90百万円（前年同期比119.3%増）、四半期純利益は92億16百万円（前年同期比392.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

医療用医薬品等卸売事業

医療用医薬品の販売は、平成24年４月１日に実施された薬価改定により、薬価基準が平均6.2%引き下げられた影響があったものの、新製品の情報提供や販売について積極的な展開を図るとともに、需要が拡大する生活習慣病薬や公費助成ワクチン、ジェネリック医薬品の販売に注力したことなどにより、順調に推移いたしました。また、前事業年度に引き続き、医療用医薬品の品目ごとの仕入価格交渉を強力に推し進めるとともに、それに基づいた販売価格交渉に取り組むことなどにより、適正利益の確保に努めております。

一方、地域医療へのさらなる貢献と医療用医薬品等卸売事業における生産性の向上をより一層図る目的で、物流と営業の両機能を高める取組みを行っております。物流面においては、高品質かつ高機能の新しい物流体制の全国への拡大をグループとして推し進めており、当社の完全子会社である株式会社メディセオ（東京都中央区）は、５か所目のエリア・ロジスティクス・センター（ＡＬＣ）となる「東北ＡＬＣ」を岩手県花巻市に建設し、平成24年７月より稼働いたしております。営業面においては、ＭＲ認定資格を取得した社員を、高い商品知識とスキルをもったアシスト・リプレゼンタティブス（ＡＲ）として活用する新たな営業活動に着手しております。

これらの結果、医療用医薬品等卸売事業における売上高は4,981億70百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は50億72百万円（前年同期は９億27百万円の営業損失）となりました。

化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業

化粧品・日用品、一般用医薬品の販売は、雇用・所得環境の低迷を背景とした消費者の節約志向が続く中、企業間競争の激化などにより厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社の連結子会社である株式会社Ｐａｌｔａｃ（大阪市中央区）は、人々の「美と健康」に関する商品をフルラインで提供する中間流通業として、小売店における売場起点の発想に立った高品質・ローコスト物流サービスやマーチャンダイジングなどの機能強化に努めるとともに、サプライチェーン全体の効率化に貢献するための事業戦略を実行しております。併せて、主要物流拠点や本社に非常用自家発電装置を順次設置し、大規模災害や電力供給不足などのリスクに備えてＢＣＰ（事業継続計画）を強化するなど、取引先により安心いただける企業基盤の整備に努めております。

これらの結果、化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業における売上高は1,922億２百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は32億56百万円（前年同期比15.1%増）となりました。

関連事業

動物用医薬品の販売は、主に畜産向けとコンパニオンアニマル※向けに分かれております。
畜産向けの販売は、東北地区を中心に東日本大震災以前の市場規模に戻りつつあり、堅調に推移いたしました。また、コンパニオンアニマル向けの販売は、景気低迷の影響があるものの、積極的な営業活動を展開したことなどにより、堅調に推移いたしました。

これらの結果、関連事業における売上高は110億55百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は１億46百万円（前年同期比46.9%増）となりました。

※ コンパニオンアニマルは伴侶動物とも表現され、日常生活の中で人とより密接な関係を保つような動物を指しております。

（注）セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より23億44百万円増加（1.8%増）し、当第１四半期連結会計期間末には1,295億１百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、102億９百万円（前年同期は174億66百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益166億70百万円、減価償却費28億78百万円、たな卸資産の減少14億28百万円、仕入債務の増加89億55百万円があったものの、売上債権の増加143億98百万円、法人税等の支払27億82百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の増加は、34億59百万円（前年同期は46億12百万円の減少）となりました。これは主に、札幌ＡＬＣ等の有形固定資産の取得による支出28億64百万円があったものの、投資有価証券の売却による収入60億84百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、113億24百万円（前年同期比84億92百万円の増加）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出59億14百万円、借入金の減少26億26百万円、配当金の支払25億79百万円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月11日に公表した平成25年３月期連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	132,306	134,581
受取手形及び売掛金	629,583	643,962
有価証券	18,735	18,738
商品及び製品	140,337	138,909
その他	71,266	70,876
貸倒引当金	△1,381	△1,295
流動資産合計	990,849	1,005,771
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	73,252	74,273
土地	93,692	92,831
その他（純額）	24,608	23,493
有形固定資産合計	191,553	190,598
無形固定資産		
その他	6,915	7,053
無形固定資産合計	6,915	7,053
投資その他の資産		
その他	86,621	79,087
貸倒引当金	△1,528	△1,523
投資その他の資産合計	85,092	77,563
固定資産合計	283,562	275,214
資産合計	1,274,411	1,280,986

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	798,183	807,138
短期借入金	29,799	28,116
1年内返済予定の長期借入金	3,400	3,276
未払法人税等	2,032	9,505
賞与引当金	7,932	5,664
返品調整引当金	726	842
その他	31,295	31,960
流動負債合計	873,371	886,504
固定負債		
長期借入金	9,630	8,811
退職給付引当金	15,354	15,435
その他	21,711	19,133
固定負債合計	46,696	43,380
負債合計	920,067	929,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,398	22,398
資本剰余金	134,194	134,194
利益剰余金	166,351	173,468
自己株式	△14,487	△20,401
株主資本合計	308,457	309,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,956	14,154
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	△17,206	△17,206
その他の包括利益累計額合計	1,750	△3,052
少数株主持分	44,135	44,494
純資産合計	354,343	351,101
負債純資産合計	1,274,411	1,280,986

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	674,956	700,842
売上原価	629,578	649,390
売上総利益	45,378	51,451
返品調整引当金戻入額	708	726
返品調整引当金繰入額	665	842
差引売上総利益	45,420	51,336
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	16,838	16,785
福利厚生費	2,999	2,667
賞与引当金繰入額	3,976	4,060
退職給付費用	1,545	1,673
配送費	3,697	3,628
地代家賃	1,271	1,278
減価償却費	2,621	2,530
貸倒引当金繰入額	2	－
のれん償却額	15	－
その他	10,264	10,428
販売費及び一般管理費合計	43,234	43,053
営業利益	2,186	8,282
営業外収益		
受取利息	14	8
受取配当金	930	981
情報提供料収入	1,661	1,706
不動産賃貸料	238	238
持分法による投資利益	109	191
その他	325	260
営業外収益合計	3,279	3,386
営業外費用		
支払利息	152	140
不動産賃貸費用	139	132
その他	24	106
営業外費用合計	317	379
経常利益	5,148	11,290

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
特別利益		
固定資産売却益	48	0
投資有価証券売却益	0	5,962
その他	1	－
特別利益合計	49	5,963
特別損失		
固定資産除売却損	44	192
減損損失	9	289
投資有価証券評価損	403	19
その他	1	81
特別損失合計	460	582
税金等調整前四半期純利益	4,738	16,670
法人税、住民税及び事業税	1,779	11,241
法人税等調整額	286	△4,692
法人税等合計	2,066	6,549
少数株主損益調整前四半期純利益	2,671	10,121
少数株主利益	798	904
四半期純利益	1,873	9,216

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,671	10,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	648	△4,868
繰延ヘッジ損益	△2	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	645	△4,868
四半期包括利益	3,317	5,252
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,460	4,413
少数株主に係る四半期包括利益	857	838

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,738	16,670
減価償却費	2,958	2,878
減損損失	9	289
のれん償却額	15	－
退職給付引当金の増減額（△は減少）	17	37
賞与引当金の増減額（△は減少）	△2,165	△2,268
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△118	△90
売上債権の増減額（△は増加）	△10,163	△14,398
たな卸資産の増減額（△は増加）	8,962	1,428
仕入債務の増減額（△は減少）	△16,519	8,955
その他	3,330	△1,858
小計	△8,934	11,643
利息及び配当金の受取額	997	1,483
利息の支払額	△147	△135
特別退職金の支払額	△722	－
災害損失の支払額	△444	－
法人税等の支払額	△8,213	△2,782
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,466	10,209
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,082	△2,864
有形固定資産の売却による収入	222	904
投資有価証券の取得による支出	△94	△101
投資有価証券の売却及び償還による収入	1	6,084
その他	340	△564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,612	3,459
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△132	△1,683
リース債務の返済による支出	△268	△203
長期借入金の返済による支出	△489	△943
自己株式の売却による収入	489	－
自己株式の取得による支出	△0	△5,914
配当金の支払額	△2,111	△2,099
少数株主への配当金の支払額	△319	△479
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,832	△11,324
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△24,911	2,344
現金及び現金同等物の期首残高	148,563	127,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	123,652	129,501

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	医療用医薬品等卸売事業	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業	関連事業	計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高						
外部顧客への売上高	473,996	190,112	10,847	674,956	－	674,956
セグメント間の内部売上高又は振替高	400	274	1	676	△676	－
計	474,396	190,387	10,849	675,632	△676	674,956
セグメント利益又は損失（△）	△927	2,830	99	2,002	183	2,186

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額183百万円には、セグメント間取引消去623百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△439百万円が含まれております。
２．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	医療用医薬品等卸売事業	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業	関連事業	計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高						
外部顧客への売上高	497,733	192,054	11,053	700,842	－	700,842
セグメント間の内部売上高又は振替高	436	147	1	585	△585	－
計	498,170	192,202	11,055	701,428	△585	700,842
セグメント利益	5,072	3,256	146	8,475	△192	8,282

（注）１．セグメント利益の調整額△192百万円には、セグメント間取引消去637百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△829百万円が含まれております。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。